

黒保根学園の1日

		月曜校時		普通校時	
学年		1~4年 (前期ブロック)	5~9年 (中・後期ブロック)	1~4年 (前期ブロック)	5~9年 (中・後期ブロック)
登校		8:15		8:15	
健康観察 朝の会	♪	8:15 ~ 8:25	8:15 ~ 8:25	8:15 ~ 8:25	8:15 ~ 8:25
朝行事等				8:25 ~ 8:45	8:25 ~ 8:45
1校時	♪	8:25 ~ 9:10	8:25 ~ 9:15	8:45 ~ 9:30	8:45 ~ 9:35
2校時		9:15 ~ 10:00	9:25 ~ 10:15	9:35 ~ 10:20	9:45 ~ 10:35
休み時間		10:00 ~ 10:25	10:15 ~ 10:25	10:20 ~ 10:45	10:35 ~ 10:45
3校時	♪	10:25 ~ 11:10	10:25 ~ 11:15	10:45 ~ 11:30	10:45 ~ 11:35
4校時		11:15 ~ 12:00	11:25 ~ 12:15	11:35 ~ 12:20	11:45 ~ 12:35
給食		12:00 ~ 12:45	12:15 ~ 12:45	12:20 ~ 13:05	12:35 ~ 13:05
昼休み		12:45 ~ 13:10	12:45 ~ 13:10	13:05 ~ 13:30	13:05 ~ 13:30
清掃	♪	13:10 ~ 13:15	13:10 ~ 13:15	13:30 ~ 13:45	13:30 ~ 13:45
5校時	♪	13:15 ~ 14:00	13:15 ~ 14:05	13:45 ~ 14:30	13:45 ~ 14:35
6校時		14:05 ~ 14:50	14:15 ~ 15:05	14:35 ~ 15:20	14:45 ~ 15:35
帰りの会		14:50 ~ 15:05	15:05 ~ 15:10	15:20 ~ 15:40	15:35 ~ 15:45
○放課後英会話 ○はげみ学習				15:40 ~ 16:05	15:45 ~ 16:05



- (備考) ・1単位時間・・・1~4年生(45分), 5~9年生(50分)ただし、5,6年生の1,2時間目は休み時間を20分確保するため45分とします。
 ・部活動・・・7~9年生(火~金曜日・15:50~)
 ・放課後英会話・・・放課後、黒保根町専属の外国人英会話講師による指導
 ・はげみ学習・・・放課後20分程度行う, 補充・発展的な学習



桐生市立黒保根学園

桐生市初の小中一貫校



黒保根地区以外で就学を希望される方 申請等

1 就学の条件

- (1)市内に住所がある居住している児童生徒(市外の者については、事前に住所地の教育委員会と要相談)
- (2)児童生徒が、卒業まで遠距離通学を続けられること。
- (3)黒保根学園が実施する教育活動及びPTA活動に賛同し、各種行事等に積極的に参加、協力すること。
- (4)卒業までの期間、児童生徒を通学させることに努める。
- (5)児童生徒の通学については、保護者の責任において行う。
※自家用車での送迎又は公共交通機関利用。
- (6)発達に気になる点があったり特別支援学級での指導を希望したりする場合は別途相談とする。

2 申請等

- (1)就学を希望する場合、保護者は、市教育委員会に連絡し、学校見学と面談の日程を相談します。
- (2)児童生徒同伴で学校を見学し、校長と市教育委員会による面談を受けます。
- (3)学校見学を行った後、「小規模特認校への特認入学申請書」を市教育委員会へ提出してください。
- (4)就学を許可した後、申請の事実と異なった場合や、特認校就学の趣旨にそぐわない場合は、特認校の就学を取り消すことがあります。

アクセスマップ

- ・国道122号線から少し入ったところです。
- ・駅に常設された温泉で有名な水沼駅の北、「水沼」の信号を左へ曲がります。
- ・坂道を登り切ると平坦になり、視界が開け黒保根学園が左に見えます。

〒376-0141

群馬県桐生市黒保根町水沼400

Tel 0277-96-2508 Fax 0277-96-3011



〒376-0141

群馬県桐生市黒保根町水沼400番地

☎ 0277-96-2508 Fax 0277-96-3011

Mail kurogaku@city.kiryu.gunma.jp

HP <https://www14.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=1010134>



学校ホームページ QRコード

黒保根町は桐生市でも、特に自然が豊かな地域で、東に渡良瀬川が流れ、北西は赤城の黒檜山や長七郎山と接しています。

本校は、東京の「西町インターナショナルスクール（西町IS）」との姉妹校提携による様々な交流活動や田園地帯という特徴を生かした稲作学習を行っています。これらの活動は、保護者や地域の方々によって支えられています。

黒保根学園は、「英語教育」「学力向上」「地域理解教育」の三つの柱を大切に、地域と共に歩む特色ある教育を目指した学校です。

黒保根学園の教育

黒保根から世界を見つめ、世界へ羽ばたく人材を

小規模特認校とは

○特色ある教育活動を行う小規模な学校であり、市内全域を通学区域として認める制度です。

○4・3・2制の実施

義務教育9年間の学びの連続性を大切にしながら、発達段階に合わせた3ブロック制で、個に応じた柔軟な教育を推進します。

4

前期ブロック 1～4年生
学びの土台作り（学級担任制）
・学習習慣、学習規律の確立

3

中期ブロック 5～7年生
学びの定着・拡充（教科担任制）
※5, 6年は一部教科担任制
・学習と生活の自立

2

後期ブロック 8・9年生
学びの深化・発展（教科担任制）
・進路を見据えた学力の定着、社会的自立への基礎固め

地域に根ざし

地域と連携・協働

- 9年間を一貫した地域理解学習で郷土黒保根を愛し、誇りをもつ指導
 - ・町探検、地元職業体験、黒保根再発見学習等
 - ・生活科や総合的な学習の時間での「ふるさと黒保根学」
- 黒保根の豊かな自然や伝統文化を生かした体験学習等の充実
 - ・米作り、八木節、なかよし遠足等の体験活動（赤城山、渡良瀬川などの美しい自然を教材に）
- 地域との合同行事の実施
 - ・地域と合同の運動会、高齢者との交流
- 学習を支える学校支援センター
 - ・米作り、読み聞かせ、家庭科や生活科等における学習支援

少人数を生かした個に応じた指導（確かな学力の向上）

- 弾力的でゆとりある教育課程
 - ・習得した知識を生きる力に
 - ・学習内容の確実な習得
- 9年間の計画的な支援で個を伸ばす教育
 - ・補充学習や発展学習など、個々の学びに応じた指導
 - ・教員の専門性を生かした教科指導（中、後期ブロック）
- 一人一台タブレットPCとデジタル教科書活用で学びを深め、広げ、支える学習
 - ・主体的、対話的で深い学びの実現
 - ・個別最適な学び、協働的な学びの実現

英語教育

国際理解教育の推進

- 幼児期からの早期英語教育
 - ・英会話講師による幼児期からの一貫した英語教育の実施
 - ・教育課程特例校により、3年、4年において「英語科」を導入。
- 西町インターナショナルスクール（西町IS）との交流の充実
 - ・西町ISとの授業交流
 - ・稲作を中心とした行事交流
 - ・ICT機器を活用した交流
- 放課後英会話の実施

地域とともに作る学校「コミュニティ・スクール」

- ・「学校運営協議会」を設置し、地域の意見や力を学校運営に反映。黒保根で学ぶことに誇りをもつ、そんな子供たちを支える地域。

